

！を虐暴の側社會け聽てり來

貪慾飽くなき資本家は、彼等自身の利潤慾が産んだ目下の財界不況を理由として、何等責任なき労働者を死地に陥れ、地獄の生活を強ひんせしめてゐる。更に、彼等は彼等の擁護機關たる官憲の保護の下に、労働者の正當にして當然なる要求を蹂躪し、労働者が持つ唯一の武器たる團結を一舉に破壊して、彼等自身のより残忍なる搾取を持続せんとしてゐる。見よ、三國紡績會社の檢虐！見よ、横河橋梁會社の暴戾！然して是を助長する官憲の彈壓を！

三國紡績會社 大罷業演說會

吾等は、今、是等の不法、不當なる抑壓に對して勇敢に抗争しつゝ、ある三國、横河の兄弟姉妹の眞の叫びを公表すべく、大罷業演說會を開く。
 明け！微弱き少女の悲壯なる叫びを。 明け！勇敢なる闘士の血の叫びを。 然して労働階級の堡壘を守り、敵勢に迫るべく更に團結せよ。
 日時 三月九日午後六時半 辯 罷工團員及び總
 場所 於天王寺公會堂 士 同盟闘士數十名

主催 日總 本同 勤盟 大阪聯合會

一側ノ座
 乙商唱
 口論
 乙ヤレク
 會社
 士ニ交

1-19号

特級第四四六號

大正十二年三月十日
 大阪府知事井上孝哉

内務大臣水野錬太郎殿
 内務省社會局長官殿
 警視總監京都兵庫殿
 各廳府縣長官殿
 大阪地方裁判所檢事正殿

三國紡績株式會社ニ於ケル
 労働争議ニ関スル件

(第六報)

總同盟大阪聯合會ニ於テハ豫定ノ如ク昨九日午後六時三十分ヨリ横河橋梁業ニ三國紡績兩會社糾弾ト稱シ市内南區天王寺